

平成26年度 第13回高校生ものづくりコンテスト九州大会
〔宮崎大会〕
「自動車整備部門」実施要領

1. 開催日

平成26年7月12日（土）～13日（日）

2. 会 場

宮崎ユニバーサルカレッジ

宮崎市広原7439番地

TEL 0985-39-2249 FAX 0985-39-7431



3. 日 程

7月12日（土）

受	付	14:00～14:30	宮崎ユニバーサルカレッジ玄関
打合せ・会場下見		14:30～16:00	
競技説明等			大講義室
ゼッケン配布			
競技ローテーション抽選			
諸連絡			
競技会場下見			自動車工学科第1実習場

7月13日(日)

受付	8:30～ 9:00	宮崎ユニバーサルカレッジ玄関
部門開会式	9:00～ 9:20	大講義室
	1	開会のことば
	2	工業部会長挨拶
	3	来賓紹介
	4	審査員紹介
	5	選手紹介
	6	選手宣誓
	7	閉式のことば
		諸連絡
移動準備	自動車工学科第1実習場	
競技	9:20～ 9:40	競技上の注意
審査・昼食	9:40～11:57	競技開始宣言
部門閉会式	12:10～	
		大講義室
	1	開式のことば
	2	成績発表
	3	表彰
	4	主催者挨拶
	5	講評
	6	閉式の言葉
		諸連絡

4. 課題

課題Ⅰ (30分) 場所：自動車工学科第1実習場
学科試験(四択問題) ※電卓使用可
3級ガソリン・シャシ、登録・検定問題程度(法令および測定関係を除く)

課題Ⅱ (30分) 場所：自動車工学科第1実習場
測定作業A・B(各15分)

使用工具例

ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ、サーキットテスタ、
シッネスゲージ、プラスチックゲージ、トルクレンチ、シリンダ・ゲージ等

課題Ⅲ (30分) 場所：自動車工学科第1実習場
定期点検・車両取扱い作業

12ヶ月定期点検整備記録簿に基づく点検作業

使用車両：トヨタヴィッツ

車両型式：GF-、UA-、GH- SCP10 2WD・4WD

原動機型式：1SZ

使用工具例

ノギス、サーキットテスタ、タイヤデプスゲージ、ガレージジャッキ、
トルクレンチ、クロスレンチ、エアージェージ、基礎的な工具等

課題Ⅳ (30 分) 場所：自動車工学科第 1 実習場

エンジン故障探求作業 A・B (各 15 分)

使用エンジン：ベンチエンジン 1G-FE：ダイレクト点火方式
(マークⅡGX100 後期または GX110 に搭載のもの)

使用工具例・機器

診断機 (ビーグルモニタ VM-II：インターサポート)、サーキットテ
スタ、オシロスコープ、燃圧計、コンプレッションゲージ、回転計、
バキュームゲージ、トルクレンチ、ハンド・バキューム・ポンプ等

5. 課題作成基準

課題Ⅰ～Ⅳの点検・作業方法については、以下の書籍の内容を基準とする。

- (1) 社団法人 日本自動車整備振興会連合会発行
自動車整備技術 基礎自動車工学
自動車整備技術 基礎自動車整備作業
自動車整備技術 三級自動車ガソリンエンジン
自動車整備技術 三級自動車シャシ
自動車定期点検整備の手引
- (2) 実教出版 自動車工学 1・2、自動車整備
- (3) 使用車両修理書
- (4) その他
診断機の取扱い
三級自動車整備士養成程度の書籍

6. 作業条件

- (1) 工具・計測機器は大会本部で用意したもの以外の使用は不可とする。
- (2) 工具・計測機器等の貸借は禁止とする。
- (3) 課題Ⅰ～Ⅳはローテーションで行う。

7. 注意事項

- (1) 競技者は、長袖作業着、作業帽及び安全靴を着用し、筆記具を携帯する。
汗拭きタオル、お茶 (ペットボトル・水筒) は各自で準備する。
- (2) 競技前日の受付時にゼッケンを配布し、競技ローテーションの抽選及び課題等
についての説明を行う。
- (3) 工具・測定機器・計算機等は大会本部が用意したものを使用する。
- (4) 競技中は、競技者に対する指導・助言はできない。
- (5) 競技者は、安全確認等以外の声を出してはいけない。
※故障箇所等の発声は厳禁とする。
- (6) 競技者は、競技開始後から全ての競技者の競技が終了するまでの間、競技委員以
外の者と話しをしてはいけない。
- (7) (1)～(6)に反したとき、競技委員の指示に従わなかったとき、および不正行為が
明らかとなった場合は、当該課題を 0 点とする。
- (8) その他作業中に危険と判断される行為が認められたときは、作業を中止させる場
合がある。
- (9) 競技時間の開始は、復元作業等で遅れる場合がある。

8. 評価観点

(1) 課題Ⅰ(100点)

正答数の合計点

(2) 課題Ⅱ～Ⅳ(各100点)

次の①～③の項目の合計点で評価する

① 完成度(30/100点)

② 技術度(50/100点)

ア 工具、作業機器類、測定機器の取り扱い方

イ 作業手順

ウ 測定値の誤差

エ 完成終了時間(制限時間内)

③ マナー、態度(20/100点)

ア 作業態度

イ 安全作業の配慮

ウ 整理、整頓、後片付け

9. 総合評価

課題Ⅰ～Ⅳの合計点(400点満点)で順位を決定する。

10. 表彰

最優秀 1名(全国大会出場権)

優 秀 1名

優 良 1名